



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月6日

上場会社名 株式会社タクマ 上場取引所 東
コード番号 6013 URL <https://www.takuma.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 州朗
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部 (氏名) 小林 寛幸 (TEL) 06-6483-2602
広報・IR部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	30,444	△5.8	1,013	△45.8	1,342	△39.9	1,069	△49.0
2025年3月期第1四半期	32,327	8.4	1,869	63.6	2,234	45.3	2,096	123.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,094百万円(△23.7%) 2025年3月期第1四半期 2,745百万円(0.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	14.20	—
2025年3月期第1四半期	26.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	175,185	105,963	59.9
2025年3月期	190,919	109,563	57.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 105,020百万円 2025年3月期 108,734百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	28.00	—	39.00	67.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	39.00	—	40.00	79.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	9.2	14,500	7.1	15,000	6.4	11,700	12.6	158.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2025年2月14日開催の取締役会において、自己株式の取得及び消却について決議いたしました。2026年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社(社名)(株)IHI汎用ボイラ、市川ハイトラスト(株)

除外 0社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料の8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	80,536,800株	2025年3月期	80,536,800株
2026年3月期1Q	5,646,003株	2025年3月期	4,125,962株
2026年3月期1Q	75,345,271株	2025年3月期1Q	79,807,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間				前年同期比増減額		
	受注高	売上高	営業損益	受注残高	受注高	売上高	営業損益
環境・エネルギー(国内)事業	126,927	23,261	1,832	664,831	29,520	△2,220	△517
環境・エネルギー(海外)事業	197	936	△29	1,931	△431	452	9
民生熱エネルギー事業	11,921	4,811	△106	13,646	5,938	1,028	△191
設備・システム事業	1,709	1,530	0	7,575	△1,350	△1,142	△133
計	140,755	30,538	1,695	687,984	33,676	△1,881	△834
調整額	△137	△94	△681	△58	△38	△1	△21
合計	140,618	30,444	1,013	687,926	33,638	△1,883	△855

当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、受注高は主に環境・エネルギー(国内)事業の増加により前年同期に比べ33,638百万円増加の140,618百万円、売上高は主に環境・エネルギー(国内)事業の減少により1,883百万円減少の30,444百万円となりました。

損益面においては、環境・エネルギー(国内)事業、民生熱エネルギー事業、設備・システム事業の減益により、前年同期に比べ営業利益は855百万円減少の1,013百万円、経常利益は892百万円減少の1,342百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,026百万円減少の1,069百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[環境・エネルギー(国内)事業]

当第1四半期連結累計期間においては、ごみ処理プラントのDBO事業(建設・運営事業)2件、バイオマス発電プラントの新設2件などを受注し、受注高は前年同期※に比べ29,520百万円増加の126,927百万円となりました。一方、売上高は主にEPC事業における案件構成の変化により前年同期に比べ2,220百万円減少の23,261百万円、営業利益は売上高の減少に加え人件費等の固定費の増加により517百万円減少の1,832百万円となりました。

※ 前年同期の主な受注：ごみ処理プラントのDBO事業1件、基幹改良工事1件など

[環境・エネルギー(海外)事業]

当第1四半期連結累計期間においては、受注高は前年同期に比べ431百万円減少の197百万円となりましたが、受注済みプラントの進捗等により、売上高は前年同期に比べ452百万円増加の936百万円、営業損失は29百万円と前年同期に比べ若干の改善となりました。

[民生熱エネルギー事業]

当第1四半期連結累計期間においては、(株)IHI汎用ボイラの連結子会社化に伴い、前年同期に比べ受注高は5,938百万円増加の11,921百万円、売上高は1,028百万円増加の4,811百万円となりました。一方、営業損益は人件費等の固定費の増加により前年同期の営業利益84百万円から106百万円の営業損失となりました。

[設備・システム事業]

当第1四半期連結累計期間においては、建築設備、半導体産業用設備のいずれも低調に推移し、前年同期に比べ受注高は1,350百万円減少の1,709百万円、売上高は1,142百万円減少の1,530百万円となりました。また、売上高の減少に伴い営業利益は133百万円減少の0百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は175,185百万円と前連結会計年度末に比べ15,733百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が22,100百万円の増加となったものの、受取手形、売掛金及び契約資産が43,120百万円の減少となったことによるものであります。

負債は69,222百万円と前連結会計年度末に比べ12,133百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が11,503百万円の減少となったことによるものであります。

純資産は105,963百万円と前連結会計年度末に比べ3,600百万円の減少となりました。これは主に、自己株式の取得により自己株式が2,788百万円の減少となったことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は59.9%と前連結会計年度末に比べ2.9ポイントの増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2026年3月期の業績につきましては、当第1四半期連結累計期間において概ね堅調に推移しており、2025年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

当社グループでは、通常の事業形態として、納期が連結会計年度末直前となる工事が多く、第4四半期にかけて進捗、引渡しが多くなる傾向にあり、業績においても第4四半期での売上高が他の四半期と比較して大きくなるなど季節的変動が大きいことから、業績管理については年次のみで行うこととしております。

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,431	61,531
受取手形、売掛金及び契約資産	82,293	39,173
棚卸資産	11,934	14,875
その他	2,665	3,307
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	136,309	118,871
固定資産		
有形固定資産	18,763	18,747
無形固定資産	958	1,515
投資その他の資産		
投資有価証券	22,102	23,296
その他	12,920	12,922
貸倒引当金	△135	△166
投資その他の資産合計	34,887	36,051
固定資産合計	54,609	56,313
資産合計	190,919	175,185

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,028	20,929
電子記録債務	8,411	8,240
短期借入金	12,086	583
未払法人税等	1,581	692
契約負債	9,164	14,634
賞与引当金	4,231	1,809
製品保証引当金	174	175
工事損失引当金	827	752
その他	8,011	8,941
流動負債合計	69,515	56,760
固定負債		
役員退職慰労引当金	248	235
退職給付に係る負債	11,196	11,647
その他	395	578
固定負債合計	11,839	12,461
負債合計	81,355	69,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,367	13,367
資本剰余金	3,708	3,708
利益剰余金	89,846	87,936
自己株式	△6,352	△9,141
株主資本合計	100,569	95,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,904	8,842
繰延ヘッジ損益	39	8
為替換算調整勘定	96	177
退職給付に係る調整累計額	123	122
その他の包括利益累計額合計	8,165	9,150
非支配株主持分	829	942
純資産合計	109,563	105,963
負債純資産合計	190,919	175,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	32,327	30,444
売上原価	25,747	23,918
売上総利益	6,579	6,525
販売費及び一般管理費	4,710	5,511
営業利益	1,869	1,013
営業外収益		
受取利息	10	17
受取配当金	379	391
その他	29	66
営業外収益合計	419	475
営業外費用		
支払利息	0	10
持分法による投資損失	29	55
コミットメントフィー	7	5
自己株式取得費用	3	64
その他	12	11
営業外費用合計	53	147
経常利益	2,234	1,342
特別利益		
投資有価証券売却益	707	251
特別利益合計	707	251
税金等調整前四半期純利益	2,942	1,594
法人税等	832	511
四半期純利益	2,109	1,082
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,096	1,069

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,109	1,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	545	938
繰延ヘッジ損益	27	△31
為替換算調整勘定	52	106
退職給付に係る調整額	9	△0
その他の包括利益合計	635	1,011
四半期包括利益	2,745	2,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,717	2,055
非支配株主に係る四半期包括利益	27	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、新たに株式を取得した㈱IHI汎用ボイラを連結の範囲に含めております。また、新たに設立した市川ハイトラスト㈱を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年2月14日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式1,518,900株の取得を行っております。この結果、自己株式が2,788百万円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	環境・ エネルギー (国内)事業	環境・ エネルギー (海外)事業	民生熱 エネルギー 事業	設備・ システム 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,400	483	3,770	2,672	32,327	—	32,327
セグメント間の内部売上高 又は振替高	81	—	12	—	93	△93	—
計	25,482	483	3,782	2,672	32,420	△93	32,327
セグメント利益又は損失(△)	2,350	△39	84	134	2,529	△660	1,869

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△660百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△704百万円及びその他の調整額43百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	環境・ エネルギー (国内)事業	環境・ エネルギー (海外)事業	民生熱 エネルギー 事業	設備・ システム 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,186	928	4,799	1,530	30,444	—	30,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74	7	12	—	94	△94	—
計	23,261	936	4,811	1,530	30,538	△94	30,444
セグメント利益又は損失(△)	1,832	△29	△106	0	1,695	△681	1,013

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△681百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△711百万円及びその他の調整額29百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	446百万円	481百万円